

第13回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応

No	意見	発言者	対応
1	新宿全体で人中心の空間づくりを目指しているため、施設計画にあたっては、広場部分の空間の使われ方を議論した上で、必要な規模・機能などを検証する必要がある。	国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長	デザイン検討部会において、今後関係者と検討を進めていく。
2	新宿グランドターミナル全体の具体的な将来像イメージを見せていくことが重要であり、広報戦略を検討していく必要がある。	中井副会長	エリアマネジメントに関する活動状況について、報告する。(資料8, 9)
3	エリアマネジメントについて、デジタルの情報連携なども踏まえて、緩やかな連携や情報の共有などをこれから具体的に考えていく必要がある。	岸井会長	エリアマネジメント検討部会において、今後関係者と検討を進めていく。
4	全体の統合タイムテーブルの共有が重要である。新宿全体の動きがわかり、また、クリティカルパスがどこにあるのかということ常を常に共有しておかなければ、大きな不具合が生じてくる可能性がある。	岸井会長	各検討部会における検討状況などを踏まえながら、関係者間で全体の統合タイムテーブルの共有を図っていく。